

# おは倫新聞

発行責任者  
家庭倫理の会札幌市  
会長 朝倉ハツエ  
発行2014, 5, 20  
第4号



## 会長挨拶



朝倉ハツエ会長

みなさくさん、こんにちは。  
会長の朝倉ハツエです。  
日頃より純粋倫理の学習と倫理の実践に多大のご理解とご協力を賜りまして感謝申し上げます。毎朝五時から開催されている「おはよう倫理塾」には、倫理の実践報告・倫理

### 青年弁論大会（予選会）

北海道の大会が、二月二二日（土）に西会場で開催された。  
弁士は、原 雄哉君、宇美里美さん、沖崎拓哉君、山口善也君、早竹沙織さん、丸小拓将君の六名が熱弁を振るった。  
審査（委員長 内田靖士 東日本研究員）の結果、「共生をめざして」と題して最後に登壇した丸小君が、七月六日（日）に東京で開催される全国大会（東日本ブロック）に駒を進めた。

### 倫理の集い

- ①きめごとを軽視する心と題して一月二五日（土）「ちえりあ」で開催された。講師は、小林満子専任講師。二三名が参加した。
- ②あいさつ名人になろうと題して三月八日（土）ちえりあで開催された。講師は、矢口寿女子専任講師。二九名が参加した。

## 純粋倫理基礎講座

今年度から開設されたこの講座に、大勢の会員が受講しています。

第三回 小林満子専任講師  
（26/1/25 西会場）

テーマ 本を忘れない  
第四回 矢口寿女子専任講師  
（26/3/8 西会場）

テーマ 夫婦と親子の論理  
次回（第五回） 内田研究員  
（26/5/24 西会場）

テーマ 五つの信条と日本再生  
※皆様の受講をお待ちしています。

## 合同おはよう倫理塾



徳江局長を囲んで

徳江秀雄局長を講話者に迎え、三月二九日（土）、西会場で合同おはよう倫理塾が開催された。次年度、教育再生フォーラムを札幌で開催する予定であるとのビッグなお話も。参加者四七名。

### 家庭倫理の会 行動スローガン

- ◆足を運び顔を合わせ声をかけて心をつなぐ
- ◆ハツラツ動作 さわやか返事 ぬくもり拍手
- ◆真心いっぱい 家庭倫理の会

## しきなみ子供短歌コンクール

第9回コンクールに全国から六万を超える短歌の応募があり、しきなみ子供短歌賞・文部科学大臣賞、特選、入選及び佳作の入選作品が選ばれた。北海道からは、入選五名、佳作三名が入選。入選された方々には家庭倫理の会から表彰状と賞品が届けられた。「入選」の短歌は、次のとおりです。（敬称略）

- 震災で友とはなれてしまってもくじけず進もう明日（あした）のために 大田 萌結 小5
- クモの巣にかかってしまった赤とんぼ 附柳 璃華 小5
- 雪が溶け地から顔出すたんぼ 僕もこうして強く生きたい 中西 巧磨 小6
- 名字とは親からついで宝物 過去と未来をつなぐかけはし 神尾 魁人 小6
- 暑い夜 虫の演そう聞こえるよ 父のいびきでロックに急変 高野 莉愛奈 小6

# < おは塾百日 100人到達! >

※一〇〇人目到達を記念して  
おは塾一〇〇日達成者の記念文  
集を作ることとなりました。



記念の100人目 中村忠昭さん(前列中央)

おは塾百日にチャレンジして何と三月二六日に一〇〇人目の達成者が誕生しました。今年になってからの百日達成者は次の方々です。百日で変わった!との声が続々寄せられています。

宇美里美さん	内海幸子さん	中村忠昭さん	三浦健太郎さん	大塚英夫さん	金子賢司さん
第102号	第101号	第100号	第99号	第98号	第97号

## 猛吹雪の中「感謝報告会」



純粋倫理の創設者丸山敏雄先生の御命日に、感謝と新たな誓いをたてる感謝報告会が、昨年12月15日(日)、白石会場で開催された。朝倉会長より丸山先生の終焉においてのお言葉が紹介され、5名の子供たちが書いてきた作文を発表した。続いて、大人から下記の発表があった。

**岡本恵子さん**

父親の死を機に様々な苦難と遭遇し、倫理相談を受けたとおりに実践することで、別れた夫からも「変わったね」と言われるほど様々な変化が起きた。

**山田啓一さん**

いやだな!と思って参加したトイレ掃除の会で、自分も子供も楽しくやってしまうことに!

**大前弘光さん**

おは塾に通い、体調不良(自律神経失調症等)が軽快した。



**鷹架 諭さん**

百日実践で、行動や物事の捉え方が大きく変わった。この生活習慣を手放さないため、おは塾に通い続けたい。

**鈴木万喜子さん**

百日実践で生活習慣が変わり、子を連れて、別れた夫の母の病気見舞いをしたところ、義母とつながることができた。

報告会の参加者は45名。引き続き茶話会では、みかんなどをいただきながら参加者の感想などがコメントされた。

### 「おは倫新聞」の名前募集中

この新聞は、創刊号「ライラック」、第2号から「おは倫新聞」と改称して発行されています。毎朝開かれています。「おはよう倫塾」を縮めると「おは倫」ではなく「おは塾」と言うのですよ。ご指摘をいただいたので、この名前が続けるかどうか見直しを行います。

#### 名前を募集します。

六月三十日までに、新聞の「名前」と「名前の理由」を紙に書いて支部長までご応募ください。応募者のお名前は無記名で。これまでの名前を含め、応募された中から会連絡会で協議して決定します。どしどしご応募下さい!

#### 編集後記

第4号を三月末に発行する予定が大幅に遅れたことをお詫びいたします。広報委員中野實氏の特別な協力の下、第4号発行にこぎつけました。竹山さんの協力も得て、第5号も追って発行いたします。ご期待下さい。(森)